

請願第4号

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成の創設を求める請願

【請願趣旨】

高齢化が進む中で、加齢性難聴者が増え続けております。

補聴器の使用は聞こえの向上にとどまらず認知の低下を防ぎ、社会参加を広げるための必需品となっています。

しかしながら補聴器は15万円～30万円以上と高額であり、保険適用がないため全額個人負担となっています。今、東京をはじめ全国各県・市で補助制度が広がってきています。近隣では設楽町でも「加齢性難聴者が、いきいきと暮らしていけるそんな状況を作りたい」と補聴器購入費助成が広がっています。

豊川市においても加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度を創設されるよう求めます。

【請願項目】

一、補聴器購入に対する公的助成の創設をして下さい。